

食品新聞

発行所 食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪府北区西天満5-10-17
電話 06(6361)4972
東京都中央区大塚1-10-8
電話 03(3552)3756-4031
名古屋市中区丸の内2-10-11
電話 052(221)5319
©食品新聞社 2019
THE JAPAN FOOD NEWS
創刊 1953年

世界の海苔を... 世界の味を... 人々に

国際海苔商協会の旗本 株式会社 ヤマコ

世界の海苔を... 世界の味を... 人々に

国際海苔商協会の旗本 株式会社 ヤマコ

世界の海苔を... 世界の味を... 人々に

国際海苔商協会の旗本 株式会社 ヤマコ

コーヒー・紅茶飲料

ペットボトル入り コーヒー飲料と 紅茶飲料の新商品

嗜好性と満足感を強化した。これに400mlより多い450mlのペットボトルが注目を集めている。

勢いがあるのは紅茶飲料で、トップの「午後の紅茶」(キリン)と「紅茶花伝」(ロッテ)が好調に推移している。キリンは「おいしい無糖」が同期間、売上の伸びを牽引している。また、「おいしい無糖」が同期間、売上の伸びを牽引している。

PETが過熱、ホット商戦にらみ

「ペットボトル」のPETが過熱している。ホット商戦にらみ、各社が新商品を投入している。

キリンは「おいしい無糖」が同期間、売上の伸びを牽引している。また、「おいしい無糖」が同期間、売上の伸びを牽引している。



内食・節約志向へ訴える 増税直前 メーカーの対策

消費増税が目前に迫ると想定せざるを得ない。こうした外食に訴える。内食・節約志向へ訴える。増税直前、メーカーは様々な対策を講じている。

「節約志向」が顕著。消費者は「節約志向」が顕著。消費者は「節約志向」が顕著。消費者は「節約志向」が顕著。



タピオカミルクティー発売

ドゥシヤはインスタントのタピオカミルクティー「東風茶」を発売した。定番商品として定着を目指す。

「東風茶」は、タピオカとミルクティーの組み合わせ。定番商品として定着を目指す。



栃木産干瓢 2〜3割減見込む

栃木県干瓢産地協議会が、干瓢の価格が2〜3割減を見込む。原因は天候不順による収穫減と見られる。

干瓢の価格が2〜3割減を見込む。原因は天候不順による収穫減と見られる。

中国産も低調

中国産の干瓢も低調が続く。国内産との競争が激化している。

中国産の干瓢も低調が続く。国内産との競争が激化している。

第4回 ドリンクジャパン

日本最大! 飲料 液状食品 開発・製造展

初出展80社を加え250社が出演

会期: 2019年11月27日[水]~29日[金] 会場: 幕張メッセ

主催: リードエグジジション ジャパン(株) 共催: (一社)全国清涼飲料連合会 特別協力: (株)ピバリッジ ジャパン社

飲料・酒類・食品メーカーが世界中から15,000名来場!

招待券申込(無料)・セミナー申込みはこちら

ドリンクジャパン 検索

1 5つの特設ゾーンを設置!

検査・測定ゾーン <ul style="list-style-type: none">● 外観検査装置● 計測機/テスター	食品分析・品質管理ゾーン <ul style="list-style-type: none">● 食品分析・検査サービス● 分析機器	原料・素材ゾーン <ul style="list-style-type: none">● 飲料原料● 果汁/搾汁
充填・包装ゾーン <ul style="list-style-type: none">● 充填機/包装機● フィルム/ラベル	製造・醸造ゾーン <ul style="list-style-type: none">● 混合・混練機● 濃縮・殺菌装置	

2 工場IoT化・海洋プラ対策など全70講演

キリンビバレッジ 代表取締役社長 山口 英明	コカ・コーラ ボトリングシステム 代表取締役社長 カリン・ドラガン	アサヒ飲料 常務取締役 マーケティング部長 大越 洋二	アサヒビール 常務取締役 マーケティング部長 伊藤 直樹	伊藤園 常務取締役 伊藤 直樹
日本コカ・コーラ QSE環境サステナビリティ 部長 柴田 亮	キリンビール 常務取締役 木口 秀幸	サントリー-MONZUKURI エキスパート 部長 高田 宗彦	カゴメ マーケティング本部 部長 藤原 正和	ポッカサッポロフード&ビバレッジ 常務取締役 小川 寛吉